

プライベートサウナ「OMUSUBI」

人の「深部体温」の上昇にこだわった「アルミ」と「木」で構成される「特許出願済」リブパネル

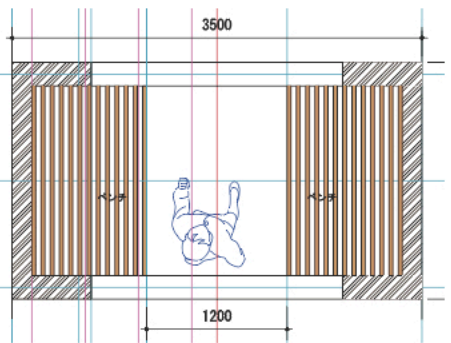
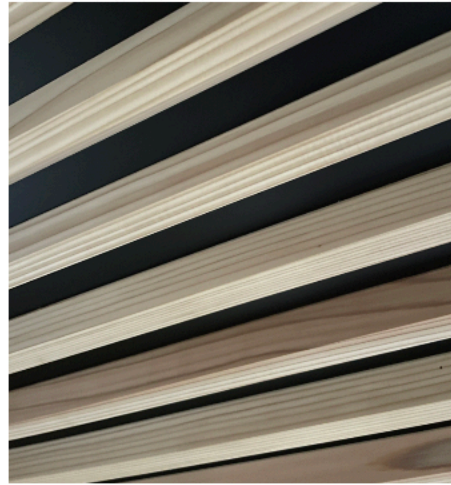
・山形県工業技術センターと実施した様々な材質の評価で明らかになった「アルミの放射熱」と「木の蓄熱」性能 その2つを融合させた独自のリブパネル内装構造は人の「深部体温」の引き上げ、自然治癒能力の活性化を意図しました。

極上の「ととのう」を実現するために最適化された「OMUSUBI」型構造

・天井、壁の一体化された「おむすび」型構造は、最適な放射熱の循環を促し、身体前面のみならず背中まで温まるものです。座ったり、寝てみたり自分好みのスタイルで愉しめます。ロウリュウすることで特にその「体感」を味わえ、水風呂→外気浴との組み合わせにより、極上の「ととのう」を引き出します。

シンプルデザインでありながら、機能性を引き出すために最適化されたプロトタイプ

・「プライベート」「パーソナル」な空間と感じられることが大切。また「サウナ」としての機能性はもちろん、さらに独自の機能性を再現できるため余計なものをそぎ落としたプロトタイプです。



「プライベート」「パーソナル」にこだわり「自己対話」や「家族・仲間」と愉しむ空間

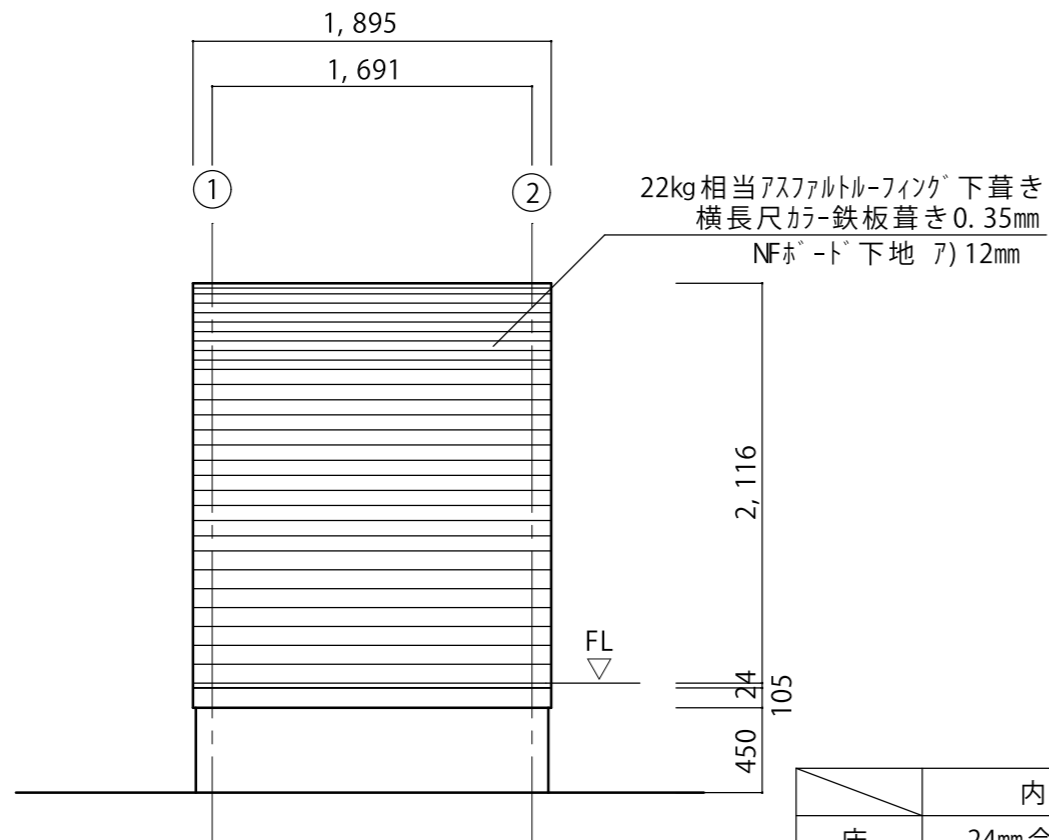
・不特定の人目を気にせず、日頃頑張っている「自分自身との対話」や「家族・仲間」とじっくり裸で向き合え、愉しめる空間です。自宅用や商業用、屋内、屋外問わず製作できます。

「地元杉材」の造作材を活用した「元建具屋」の加工技術の継承

・地元山形産の汎用流通材である「野縁材」を活用しました。劣化した場合の「取替」が可能です。「元建具屋」生業の加工技術をサウナの内装に応用しました。

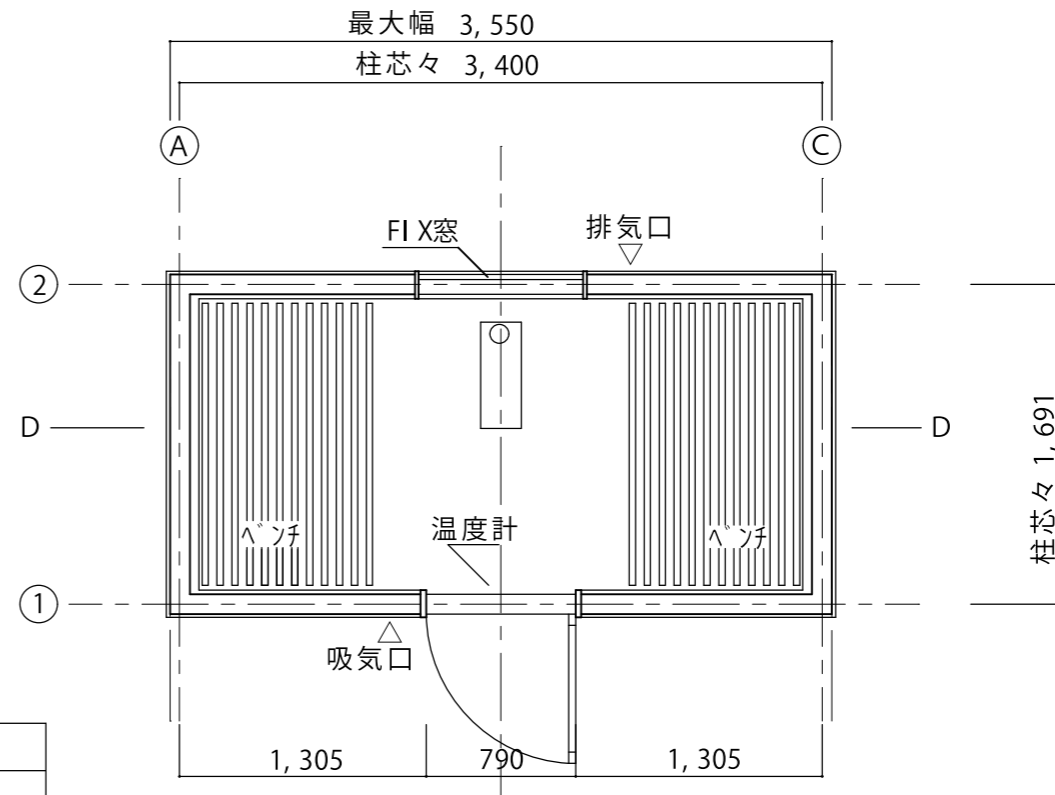
かつての「カラダ」と「ココロ」の不調を調べてもらった「サウナ」と「地域」への恩返し事業

・事業主体者のかつての心身の不調を救ってくれた「サウナ」。その自身の経験を通した「プライベートサウナの可能性が地域のこれからの健康づくりに貢献する」との想いが県内若手建築家とのコラボレーションの実現に繋がりました。



側面図 S = 1/40

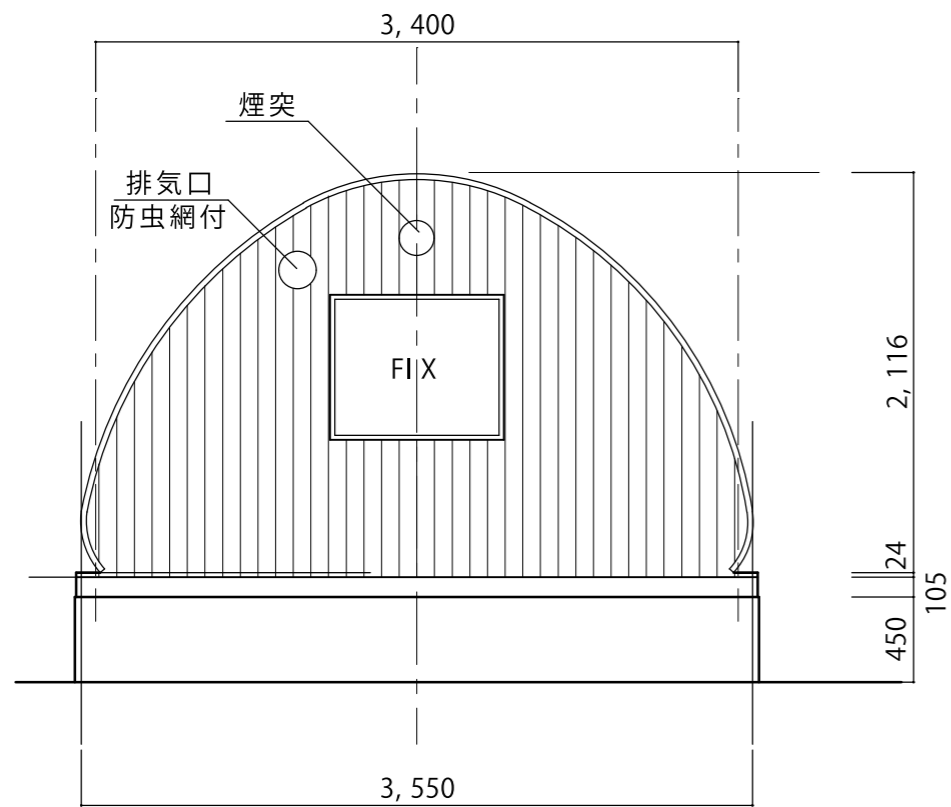
内部仕上げ	
床	24mm合板下地タイル貼り
壁	ケイ酸カルシウム板6mm下地 防火: NM-3522
	珪藻土タイル張り
天井	NFホ-ト 12mm + モイロ6mm 防火: NM-5037



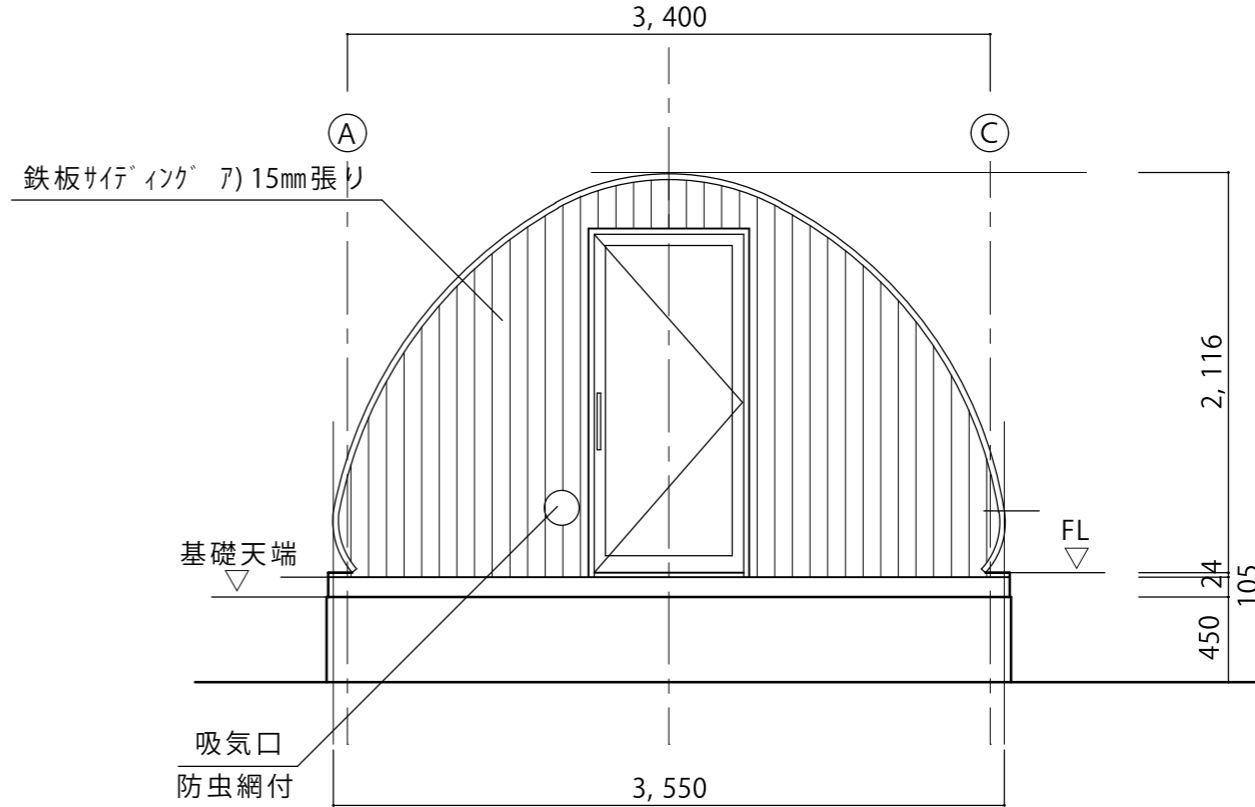
平面図 S = 1/40

床面積算定

床面積	3,400 × 1,691 = 5.74㎡
-----	-----------------------



裏面図 S = 1/40



正面図 S = 1/40

記事			設計	検図	年月日	工事名称	サウナ(おむすび)制作図	図面番号
					縮尺 1/40	図面名	平面図・立面図	